

子ども発達センター

1 居宅送迎事業

予算科目(款・項・目) 15・10・40 [決算書233ページ]

幼児グループ事業(発達支援事業)を利用する子どもに対して、居宅と子ども発達センターの間の送迎を行うもの

このほかにも、調布市文化会館たづくり前等の調布市内の3箇所と子ども発達センターの間の送迎を行う指定場所送迎事業(巡回バス)及び通園事業利用児の送迎を行う通園バス事業を実施した。

居宅送迎事業利用実績 (単位:人)

年度	延べ利用者数	利用者実数
4	654	16
5	791	19
6	903	19

2 子ども発達センター運営会議

予算科目(款・項・目) 15・10・40

[決算書233ページ]

子ども発達センターの事業運営に、子ども発達センター利用児の保護者とその他の関係者等の意見を反映させるとともに、関係機関との必要な協力体制を整備し、事業運営を円滑に行うために設置するもの

(1) 委員構成等 学識経験者(1人)、当事者団体の代表者(3人)、保育・福祉・教育関係者(7人)をもって組織 男3人、女8人

(2) 内容

開催回数	開催日	検討事項等
第1回	令和6年7月26日	・令和5年度子ども発達センター事業報告について ・令和6年度子ども発達センター事業計画について ・通園事業での延長支援の実施検討について
第2回	令和7年2月5日	・令和6年度実施状況について ・令和7年度の各事業の方針について

3 児童発達支援事業所等連絡会

予算科目(款・項・目) 15・10・40

[決算書233ページ]

障害児等に対する一貫した支援を行うため、事業所等への支援と情報共有を図ることを目的として設置するもの

(1) 構成機関 市内に所在する児童発達支援事業所等11か所

(2) 内容

開催回数	開催日	検討事項等
第1回	令和6年7月17日	・災害時の対応について
第2回	令和7年1月29日	・関係機関との連絡、連携について ・新規事業所の紹介

4 医療的ケア児支援関係機関連絡会

予算科目(款・項・目) 15・10・40

[決算書233ページ]

医療的ケア(人工呼吸管理、栄養管理、排泄管理等)を必要とする障害児とその家族が、心身の状

況に応じた適切な支援を受け、地域において、安心して生活を営むことができるよう、継続的な支援に関する関係機関が連携し、連絡調整、情報交換を図るために設置するもの

(1) 委員構成 市職員（7人）、関係機関職員等（9人）をもって組織 男3人、女13人

ア 医療機関・団体の代表

イ 障害福祉関係機関・団体の代表

ウ 保健・教育関係機関の代表

エ 市職員（保育課・児童青少年課・障害福祉課・子ども発達センター・健康推進課・学務課・指導室）

オ 当事者団体の代表

(2) 内容

開催回数	開催日	検討事項等
第1回	令和6年8月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会設置の目的及び調布市における医療的ケア児の状況 ・令和5年度第3回及び令和6年度第1回実務者会の報告について ・「調布市立小・中学校における医療的ケアガイドライン(案)」について ・未就学児期の医療的ケア児の支援について
第2回	令和7年2月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・調布市における医療的ケア児の状況 ・令和6年度第2回実務者会の報告について ・「調布市立小・中学校における医療的ケアガイドライン(案)」の状況について ・医療的ケア児の認可保育園申込みについて

(3) 実務者会

医療的ケア児支援関係機関連絡会設置要綱第7に基づき、医療的ケア児支援関係機関連絡会の下部組織として、庁内委員が特定の課題解決に向けた検討をするもの

ア 委員構成 市職員（7人）

イ 内容

開催回数	開催日	検討事項等
第1回	令和6年6月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児の状況について
第2回	令和6年10月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児の状況について ・医療的ケア児の認可保育園入園申込みについて
第3回	令和7年3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児の状況について ・医療的ケア児データベースの見直しについて

5 相談事業

予算科目（款・項・目）15・10・40 [決算書233～235ページ]

子どもの発達に心配のある保護者や子ども施設からの相談に応じるとともに、子ども施設支援、普及啓発・保護者支援を行うもの

(1) 子ども支援事業

子ども発達センター利用に関する相談や子どもの発育・発達に関する不安や心配についての相談等に応じた。

ア 利用相談（未就学児で、氏名を聞くことができた人からの相談）

(7) 支援実績（相談電話件数の括弧内は、新規電話件数）

年度	相談児数(人)	新規申請 (人)		相談 (件)		インテーク (初回面談)(件)	発達検査等(件)	在園支援(件)	利用前診察(件)	関係機関連携(件)	報告書等作成(件)	延べ支援数(件)
		発達 支援	通園	電話等	面談							
4	499	235	1	523(377)	109	359	166	1	236	253	26	1,673
5	490	241	2	490(333)	128	334	118	4	244	293	20	1,631
6	455	248	3	432(303)	119	304	87	8	248	187	11	1,396

(イ) 紹介元及び利用するきっかけ（新規相談時）（単位：人）

年度	健康推進課	すこやか	幼稚園・保育園	教育相談所	医療機関等	直接(市報・市ホームページ)	その他	合計
4	119	6	101	2	15	116	18	377
5	138	10	86	2	10	77	10	333
6	104	10	78	1	9	81	21	304

(ウ) 内容（新規電話相談時における主訴）（複数回答可）（単位：件）

年度	ことば	社会性・情緒	対人関係	行動	運動	集団生活	その他
4	211	98	25	93	38	78	17
5	191	100	23	105	26	45	6
6	163	81	23	79	36	35	21

(エ) 関係機関連携内訳（相談内容によって関係機関と連携を図ったもの）（単位：件）

年度	健康推進課	すこやか	幼稚園・保育園	教育相談所	教育機関等	医療機関等	児童相談所	関係各課(健康推進課除く)	その他	合計
4	161	39	39	1	0	0	1	7	5	253
5	204	31	43	0	0	0	0	3	12	293
6	116	19	37	1	0	2	0	3	9	187

(オ) 報告書等作成内訳（単位：件）

年度	児童状況等報告書	就学支援シート	医療機関への紹介状	その他	合計
4	25	0	0	1	26
5	18	1	1	0	20
6	10	0	0	1	11

イ 一般相談

(7) 支援実績

（単位：件）

年度	未就学児 ※1					就学以降 ※2					関係機関連携	延べ支援数
	保護者等		施設等職員	その他	小計	保護者等		施設等職員	その他	小計		
	電話等	面談				電話等	面談					
4	41	1	7	1	50	132	10	2	4	148	91	289
5	32	0	4	2	38	122	11	3	1	137	68	243
6	32	2	2	0	36	201	10	0	1	212	90	338

※1 匿名・市外の人からの相談

※2 18歳までの本人又は保護者からの相談

(イ) 内容（主訴）（複数回答可）（単位：件）

年度	未就学児							就学以降						
	ことば	社会性・情緒	対人関係	行動	運動	集団生活	その他	ことば	社会性・情緒	対人関係	行動	運動	集団生活	その他
4	12	9	1	0	2	8	20	11	32	4	18	3	60	53
5	11	4	1	5	0	4	18	4	22	10	21	3	58	61
6	9	7	6	11	0	7	18	4	54	16	36	1	54	144

(ウ) 関係機関連携内訳（相談内容によって関係機関と連携を図ったもの）（単位：件）

年度	健康推進課	すこやか	幼稚園・保育園	教育相談所	教育機関等	医療機関等	児童相談所	関係各課（健康推進課除く）	その他	合計
4	8	26	7	2	17	2	3	6	20	91
5	4	15	1	1	25	1	1	2	18	68
6	6	35	0	0	5	2	4	24	14	90

ウ 在籍児相談（子ども発達センターを利用している人からの相談）

(ア) 支援実績（単位：件）

年度	発達支援事業							通園事業					関係機関連携	報告書等作成	延べ支援数	
	相談		発達検査等	在園支援	整形健診	その他	延べ件数	相談		発達検査等	整形健診	その他				延べ件数
	電話等	面談						電話等	面談							
4	77	87	60	1	6	1	232	18	3	0	0	2	23	97	41	393
5	41	88	60	2	2	0	193	7	3	0	0	1	11	71	22	297
6	56	94	57	2	1	0	210	17	8	0	0	2	27	75	24	336

(イ) 内容（主訴）（複数回答可）（単位：件）

年度	発達支援事業							通園事業						
	進路	家庭	子ども発達センター利用	在籍園	健康・医療	利用児自身	その他	進路	家庭	子ども発達センター利用	健康・医療	利用児自身	その他	
4	22	11	51	6	21	84	31	3	6	7	0	3	2	
5	4	5	38	5	1	68	22	1	4	3	0	3	3	
6	23	7	41	6	2	70	22	4	3	6	3	6	7	

(ウ) 関係機関連携内訳（相談内容によって関係機関と連携を図ったもの）（単位：件）

年度	健康推進課	すこやか	幼稚園・保育園	教育相談所	教育機関等	医療機関等	児童相談所	関係各課（健康推進課除く）	その他	合計
4	17	42	14	1	0	8	3	9	3	97
5	17	36	9	1	2	0	0	2	4	71
6	6	33	15	0	0	0	1	6	14	75

(エ) 報告書等作成内訳（単位：件）

年度	児童状況等報告書	就学支援シート	医療機関への紹介状	その他	合計
4	41	0	0	0	41
5	20	1	1	0	22
6	24	0	0	0	24

エ 医療相談 支援実績 0人

子ども発達センターを利用する保護者を対象に、児童精神科医が、子どもの発達全般や医療面に関する相談に応じるもの

(2) 子ども施設支援

ア 研修会（幼稚園・保育園・児童館職員等を対象に実施）（単位：回，人）

研修・講習会	対象	回数	参加人数	内容
療育見学会	幼稚園・保育園・児童館職員等	6	76	子ども発達センターの施設見学及び事業説明
子ども発達センター研修会	幼稚園・保育園・児童館職員等	2	99	・子どもの心と身体を育てる運動発達の支援～幼児期から学齢期にかけてやっておきたいこと～ ・虹色な子どもたち～自分の色を生きていくということ～
子ども発達センター一日研修会	公立保育園職員	14	8	子ども発達センター療育の一日参加及び情報交換
合計		22	183	

イ 子ども施設訪問事業（単位：箇所，人）

対象施設	利用施設数	人数
私立幼稚園	2	2
私立保育園	3	3
認証保育所	0	0
学童クラブ	0	0
放課後等デイサービス	0	0

市外幼稚園	1	1
企業主導型保育園	1	2
合計	7	8

(3) 普及啓発

職員を講師として派遣し、普及啓発を行うもの

(単位：回，人)

派遣先	回数	参加人数	内容
すこやかファミリーサポート協力会員講習会	3	27	発達にかたよりのある子どもの支援について

(4) 保護者支援

(単位：回，人)

講習・勉強会	対象	回数	参加人数	内容
市民講演会	一般・保護者・関係機関職員等	1	78	発達が気になる子の自己肯定感を育むために～“自分のままでいい”“この子のままでいい”～
保護者講習会	一般・保護者	3	93	・保護者交流会とお悩みおしゃべり会 ・講座及び語ろう会 ・ペアレントメンターが体験した小学校生活を聞いてみよう
市内認可保育園障害児枠入園説明会及び通園事業利用説明会	保護者	1	30	市内認可保育園障害児枠と通園事業に関する説明及び入園申込方法等について
出張相談・講習会(アウトリーチ)	保護者	2	28	・幼児の成長に合わせた育児のポイント、関わり方について ・成長に合わせて変化する子どもの発達講座
言語・心理療法概論、勉強会	通園事業保護者	3	30	言語・心理療法について
音楽療法概論	通園事業保護者	2	15	音楽療法について
作業療法概論	通園事業保護者	2	13	作業療法について
合計		14	287	

(5) 巡回支援事業

言語聴覚士、心理士、保育士等の専門職が、特定の幼稚園及び保育園を定期的に巡回し、職員に子どもの対応やクラス運営方法等について、助言や研修を行うことにより、幼稚園及び保育園職員の子どもへの支援のスキルの向上を図るもの

令和3年度から事業を開始した。

(単位：園)

年度	訪問園数
4	4
5	9
6	9

(6) 発達相談コーディネーター

発達に障害や偏りがある子どもの就園・就学や、療育機関の利用、医療機関への受診等について、

保護者にライフステージに応じた情報提供を行うとともに、ライフステージの移行期において家庭や支援機関等と連携して情報の引継ぎを行い、支援サービスのコーディネートを行うもの

令和4年11月から配置した。

支援実績 ※1

(単位：件)

年度	利用相談	一般相談	在籍児相談	合計
4	31	29	4	64
5	137	67	8	212
6 ※2	106	42	12	160

※1 支援実績は、「4 相談事業 (1) 子ども支援事業」の「ア 利用相談」、「イ 一般相談」及び「ウ 在籍児相談」の支援実績から、発達相談コーディネーターが対応した件数を抜粋したもの

※2 令和6年度については、4月から9月までは不在。10月から2人の配置とした。

6 発達支援事業

予算科目(款・項・目) 15・10・40 [決算書233～237ページ]

子ども一人一人の年齢や発達に応じて、個別療育・グループ療育を行い、子どもと家庭を支援するもの

(1) 支援実績

		年度	実施回数 (回)	事業利用 実人数(人)	延べ 利用件数 (件)	発達 検査等 (件)	保護者 グループ ワーク (件)	在園 支援 (件)	面談・ 電話 相談 (件)	関係 機関 連携 (件)	報告 書等 作成 (件)	延べ 支援 数 (件)
グループ療育	0～2歳児 グループ ※1	4										
		5	15	15	70	1	45	0	23	0	0	139
		6	11	13	57	1	55	0	5	0	0	118
	1歳児 グループ	4	18	9	51	0	19	0	17	0	0	87
		5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2歳児 グループ	4	138	53	537	0	220	0	105	4	4	870
		5	125	56	538	0	222	1	77	2	2	842
		6	130	48	537	0	237	1	95	13	3	886
	幼児 グループ	4	95	18	430	4	14	15	97	19	56	635
		5	96	19	481	7	14	18	98	31	66	715
		6	96	19	510	7	16	16	103	38	60	750
	親子 グループ	4	188	70	776	42	728	4	98	40	83	1,771
		5	152	61	616	43	614	3	54	14	76	1,420
		6	157	60	670	33	647	5	78	27	76	1,536
作業 活動 グループ	4	131	25	294	0	17	5	142	22	20	500	
	5	136	25	304	0	22	8	133	20	16	503	
	6	136	27	341	0	18	7	153	18	13	550	
小 計	4	570	175	2,088	46	998	24	459	85	163	3,863	
	5	524	176	2,009	51	917	30	385	67	160	3,619	
	6	530	167	2,115	41	973	29	434	96	152	3,840	
個別	言語・ 心理 療法	4	2,290	418	2,057	189		33	419	226	280	3,204
		5	2,371	468	2,179	189		51	298	222	256	3,195
		6	2,684	492	2,467	189		35	340	183	267	3,481

療育	運動療法	4	373	29	373	0		7	3	8	2	393
		5	473	28	473	1		5	5	6	1	491
		6	440	36	440	0		7	3	3	1	454
	作業療法	4	256	33	256	0		1	259	11	15	542
		5	173	30	173	0		5	165	13	9	365
		6	267	35	267	0		8	272	19	19	585
	作業活動※2	4	53	5	53							53
		5	120	10	120							120
		6	124	14	124							124
	小計	4	2,972	485	2,739	189		41	681	245	297	4,192
		5	3,137	536	2,945	190		61	468	241	266	4,171
		6	3,515	577	3,298	189		50	615	205	287	4,644
合計	4	3,542	660	4,827	235	998	65	1,140	330	460	8,055	
	5	3,661	712	4,954	241	917	91	853	308	426	7,790	
	6	4,045	744	5,413	230	973	79	1,049	301	439	8,484	

※1 令和5年度から開始した運動療法併用グループ

※2 個別療育の作業活動は、グループ療育の欄の幼児グループ内で行っている活動であることから、「発達検査等」、「在園支援」、「面接・電話相談」、「関係機関連携」及び「報告書等作成」の件数については、幼児グループの実績に含めている。

ア 関係機関連携内訳（関係機関と連携を図りながら療育支援を行ったもの）（単位：件）

年度	健康推進課	すこやか	幼稚園・保育園	教育相談所	教育機関等	医療機関等	児童相談所	(健康推進課除く) 関係各課	その他	合計
4	10	30	255	6	4	0	3	19	3	330
5	12	32	227	4	2	6	0	23	2	308
6	2	32	238	5	6	2	0	11	5	301

イ 報告書等作成内訳（単位：件）

年度	児童報告書 児童状況等	就学支援 シート	その他	合計
4	305	149	6	460
5	278	132	16	426
6	294	137	8	439

(2) 在籍児の状況（3月31日現在）（単位：人）

年度	在籍児数	診断なし	診断有	手帳なし	手帳有				
					身体	知的	身体・知的	精神	知的・精神
4	591	538	53	34	2	16	0	0	1
5	607	557	50	32	2	13	1	1	1
6	632	602	30	25	2	12	1	1	1

(3) 利用終了の事由

（単位：人）

年度	利用辞退							就学				合計
	通園事業 利用	幼稚園・ 保育園	他機関	転出	療育終了	その他	小計	通常級	特別支援 学級	特別支援 学校	小計	
4	10	0	3	19	9	0	41	177	14	4	195	236
5	18	0	1	17	3	1	40	171	12	6	189	229
6	13	0	1	18	0	5	37	157	15	4	176	213

(4) 発達支援グループ・通園クラス支援（専門職）

専門職が、発達支援事業のグループや通園事業のクラスに入り、子どもの発達状況や対応方法等について、職員に助言や指導等を行うもの

(単位：回)

		年度	言語聴覚士	心理士	作業療法士	理学療法士
グループ	0～2歳児 ※	4				
		5	0	13	25	0
		6	0	11	12	0
	1歳児	4	16	0	8	1
		5	0	0	0	0
		6	0	0	0	0
	2歳児	4	65	72	2	0
		5	36	72	21	0
		6	37	88	19	12
	幼児	4	13	25	48	5
		5	12	27	43	0
		6	15	33	25	1
	小計	4	94	97	58	6
		5	48	112	89	0
		6	52	132	56	13
通園クラス	4	175	54	97	13	
	5	149	53	104	23	
	6	114	83	93	22	
合計	4	269	151	155	19	
	5	197	165	193	23	
	6	166	215	149	35	

※ 令和5年度から開始した運動療法併用グループ

(5) 通園事業支援（専門療法）

専門職が、通園事業を利用している子どもやその保護者に対して支援を行うもの

(単位：件)

		年度	個別指導数	発達検査等	面談・電話	関係機関 連携※	報告書等 作成	延べ支援数
言語・心理 療法	4	321	11	57	1	18	408	
	5	333	16	13	0	30	392	
	6	346	18	33	0	29	426	

運動療法	4	101	0	0	0	1	102
	5	88	0	1	0	0	89
	6	101	0	1	0	0	102
作業活動	4	253	0	8	0	0	261
	5	226	0	8	0	0	234
	6	238	0	1	0	0	239
合 計	4	675	11	65	1	19	771
	5	647	16	22	0	30	715
	6	685	18	35	0	29	767

※ 関係機関連携内訳（令和4年度：幼稚園・保育園 令和5年度：なし 令和6年度：なし）
報告書等作成内訳（単位：件）

年 度	児童 報告 書 等 等	就 学 支 援 シ ー ト	そ の 他	合 計
4	9	10	0	19
5	13	15	2	30
6	14	15	0	29

7 保育所等訪問支援事業

予算科目（款・項・目）15・10・40

[決算書233～235ページ]

保育所等に通う障害児が、保育所等における集団生活に適應することができるよう、児童の在籍園を訪問し、施設職員に助言を行うもの

(単位：人，回)

年度	利用人数	訪問回数
4	6	44
5	7	50
6	7	60

8 居宅訪問型児童発達支援事業

予算科目（款・項・目）15・10・40

[決算書233～235ページ]

重度の障害等のため、通所支援を利用することが困難な未就学児の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導や、知識能力の付与、生活能力の向上のために必要な訓練を行うもの

令和4年度から令和6年度まで実績なし

9 相談支援事業

予算科目（款・項・目）15・10・40 [決算書235ページ]

障害児とその保護者及び家族からの相談に応じ、障害児相談支援や計画相談支援の計画作成及びモニタリングを実施し、福祉サービス利用に係る支援を行うもの

(単位：件)

年度	延べ計画作成数	延べモニタリング数
4	151	128
5	139	128
6	142	130

10 障害児等福祉教育連携会議

予算科目（款・項・目）15・10・40 [決算書235ページ]

障害児等に係る関係部署において、個別記録票「^{アイ}ーファイル」を中心とした連携について協議すると

ともに、福祉と教育の連携と一貫した支援のあり方を検討することにより、障害児等の健やかな成長及び発達を図ることを目的として設置するもの

- (1) 委員構成 市職員（11人）をもって組織 男4人、女7人
- ア 子ども生活部（子ども政策課・保育課・子ども家庭課・児童青少年課）
 - イ 福祉健康部（障害福祉課・健康推進課・子ども発達センター）
 - ウ 教育部（学務課・指導室・社会教育課）
 - エ 調布市子ども家庭支援センターすこやか

(2) 内容

開催回数	開催日	検討事項等
第1回	令和7年3月14日（書面開催）	「 ^{アイ} ーファイル」改訂について

11 緊急一時養護事業・リフレッシュ支援事業

予算科目（款・項・目）15・10・40

[決算書235ページ]

家族の傷病，出産，学校行事等のため養育が困難になった場合又は家族の疲労回復等のため，障害児又は発達に遅れや偏りのある子どもを一時的に養育及び保護するもの

(1) 利用実績

ア 緊急一時養護事業（単位：人）

年度	延べ利用者数	実利用者数
4	61	16
5	20	12
6	63	13

イ リフレッシュ支援事業（単位：人）

年度	延べ利用者数	実利用者数
4	155	28
5	168	29
6	192	37

(2) 利用登録者数（新規登録者数の括弧内は，更新者の人数）（単位：人）

年度	新規登録者数	登録者数（3月31日現在）
4	47(10)	135
5	41(16)	121
6	50(20)	125

12 通園事業（児童発達支援）

予算科目（款・項・目）15・10・40 [決算書237ページ]

専門的支援を必要とする，原則，3歳から5歳児までを対象に，子どもの特性に応じた個別的療育プログラムを提供し，遊びを通して，コミュニケーション・社会性などの社会的能力，認知能力，運動・活動能力等の育ちを支援するもの

児童福祉法に基づく「児童発達支援センター」として実施

(1) 利用状況（3月31日現在）

年度	開所日数（日）	延べ人数（人）	（人） 在籍児数	（人） 手帳なし	手帳有（人）			
					身体	知的	身体・知的	精神
4	239	7,441	39	16	1	15	6	1

5	234	7,223	39	15	1	18	5	0
6	239	8,013	39	17	3	19	0	0

(2) 利用終了の事由 (単位：人)

年 度	利用辞退					就学				合 計
	幼稚園・ 保育園	他 機関	転 出	そ の 他	小 計	通 常 級	特 別 支 援 学 級	特 別 支 援 学 校	小 計	
4	4	0	0	0	4	0	0	9	9	13
5	0	0	2	0	2	0	5	10	15	17
6	1	0	1	0	2	0	4	11	15	17

(3) 運営委託

社会福祉法人調布市社会福祉事業団に運営を委託